



労働雇用法弁護士として、ミシガン州を中心に全米のビジネスに法務サービスを提供している。ビジネスに焦点を当てた戦略的で詳細なアドバイスの提供と共に、親しみやすさ、話しやすさで築くクライアントとの信頼関係を重視している。

NLRA(全国労働関係法)に関する法務サービスを専門とし、団体交渉、労働協約の管理、仲裁手続等を取り扱っている。また、組合回避プログラムの開発およびトレーニング提供、組合化に陥りやすい組織の脆弱性、組合化運動への対応等に関するアドバイスを提供している。特に、不当労働行為に関する訴訟で企業側の代理を専門とする。企業の合併、買収、組織再編等、業務上の変更に関する労働法問題の分析と戦略開発にも豊富な経験を持つ。

(法曹界のランキング)Chamber USA労働法部門に常にリストされる弁護士として、法律だけでなく、クライアントの目的達成、望む結果に導く戦略的および実用的なアプリケーションも組み込んだソリューション提供に焦点を当てている。複雑な法的問題を現実的且つ創造的に対処する能力と共に、クライアント、相手側当事者、労組代表と生産的な関係を築くことにコミットしている。

雇用法関連では、FMLA(家族・医休暇法)、FLSA(公正労働基準法)、雇用差別の訴えおよび調査、従業員の採用、懲罰、解雇、人員整理とWARN法(労働者調整・再訓練雇用法)にかかるコンプライアンス等についてアドバイスを提供している。

講演や執筆活動にも積極的に取り組んでいる。約10年にわたり、「競業禁止契約」、「従業員の忠実義務」、「トレードシークレット」、「雇用における不法な干渉」など、毎年の補足を含めたアメリカ弁護士協会/BNAsの出版物で編集者を務めてきた。バーンズゾーンバーグのブログでは労働雇用部門代表として労務関連の記事を提供している。

Professional and Community Involvement

Member, College of Labor and Employment Lawyers

Honors

キース J. ブロディ

パートナー

171 Monroe Avenue NW
Suite 1000
Grand Rapids, MI 49503-2694

P 616-742-3958
F 616-742-3999
keith.brodie@btlaw.com

学歴

University of Detroit Mercy, (J.D.),
magna cum laude, 1994

Alma College, summa cum laude, 1991

弁護士資格

ミシガン

裁判所活動資格

U.S. Court of Appeals for the Eighth
Circuit

U.S. District Court for the Eastern
District of Michigan

U.S. District Court for the Western
District of Michigan

言語

英語

取扱分野

労働雇用法

日系企業サービス

業種、業界

ヘルスケア

Grand Rapids Magazine Top Lawyers, 2022-2023

The Best Lawyers in America, 2019-2024

Chambers USA, 2016-2023

Lawyers of Distinction, 2017-2018